

令和4年度 夏季林間学校



Title: 青少年山の家 1・2年生コース *Date*: 2022.7.30(土)



好天に恵られました。

保護者に山の家駐車場まで送迎していただき、検温のあと、山の家へ向かいました。

全体での開校式の後、クラスに分かれて仲間づくりゲームで緊張をほぐします。



午前は、外に出て2つのゲームをします。
まずは、目隠しトレイル。自然の中で五感を研ぎ澄まさせていきます。
目隠しをした状態で、地面の様子や聞こえる音など、様々な発見をしました。



続いて、カモフラージュの森。

自然の中に隠された人工物を見つけ出します。観察力を高めます。
上を見たり、奥を見たりなど…。よく見ないと、見つかりません。



山の家に戻って、昼食タイム。
しっかり食べて、午後の活動に備えよう。



午後の1つ目の活動は、ハイキング。自然の楽しさをたくさん味わいます。
図鑑を片手に、同じ形の葉っぱを探します。
「これかな?」「あった!」



ウルシなど、危険な植物についても覚えめました。
そして、自然とのふれあいを通して、友達との仲も深まります。
ハイキングの時間も、あっという間に過ぎ去っていきます。



続けて、薪割り&焚火体験。初めて体験する子がほとんどです。
火をつけるために、一生懸命薪を割ります。
見事に火がついたときは、歓声が上がりました。



焚火を囲んで、今日一日のことを振り返りました。
その後、山の家に戻って、退館式をして、あっという間に一日終了。
楽しかったね！

Title: 青少年山の家 3・4年生コース *Date:* 2022.7.31(日)



3・4年生コースは、午前中は秘密基地作り、午後から自然散策。
入館式の後、クラスごとにアイスブレイクゲームで仲を深めます。



ゲームをしながら、心の距離を近づけます。
この後のプログラムでの協力につながっていきます。



外に出て、秘密基地作りの開始です。
自然の中での協働体験。初めての仲間とどうやって協力するかが大切です。
まずは、骨組みを作ります。
どうすれば思ったようにいくか、試行錯誤です。



友達と結び方を考えたり、力を合わせて木を運んできたり…
協力が色々なところで生まれています。



ブルーシートも付けて、それらしくなってきました。
自分たちの秘密基地、完成が楽しみです。



仲間と一緒に取り組んだり、自分ができるところを探して動いたり…
たくさんの協力する姿が見られました。



さあ、オリジナル秘密基地の完成です。

しっかりと骨組みをひもで固定したり、屋根をかけたり…

最後に、葉っぱや枝で飾り付けしているグループも。満足満足・・・



午後は、自然散策遊び。豊かな自然への興味関心を深めます。
先生方からの事前指導を受けて、いざ出発。
早速、自然とふれあう子も。



よく見たり、広く見たり。
上を見たり、下を見たり。
自然の中で様々な発見をします。
ウルシも見分けられるようになりました。



自然散策を終えたら、お片付け。
最後に、みんなで1日の頑張りを振り返りました。
あっという間に、3. 4年生コースも終了です。



好天に恵まれました。5・6年生は、楽しみながら工夫して自然の中で生き抜く力を身に付けられるように、力を合わせて頑張ります。

山の家に着後、すぐに炊事の準備を始めます。

5・6年生は、火も自分でおこす防災炊事に挑戦です。



水とお米をポリ袋に入れて準備。
鍋にお湯を沸かし、袋ごと入れるとお米が炊けます。



薪を割ります。
さすが5、6年生。どんどん割っていきます。



続いて、火おこし。

虫眼鏡を使って、火おこしに挑戦中です。

その他にも、様々な方法を試しながら、おきた火をキャンドルランタンへ。



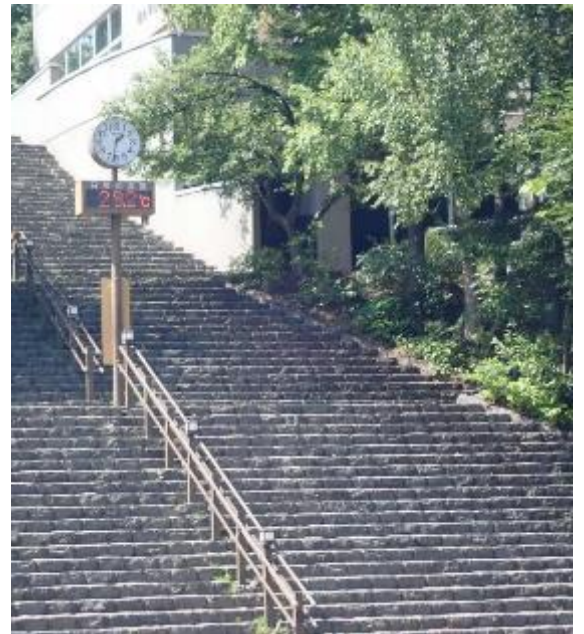
火を大きくするために、割った薪をかまどに組みます。
上手くつくといいな。



火種になりそうなものも自分たちで探します。
いよいよ、着火。無事に火がつきました。
火の大切さ、火をつけることの大変さを十分に体験しました。
火は薪につきどんどん大きくなり、お湯を沸かします。



沸いたお湯にお米を入れた袋を入れます。
待っている間に、新聞紙で食器作り。
食器も自分で作ります。
便利な道具がないときどうするか、を考え、学びます。



待ちに待った昼食タイムです。
自分たちで火をおこし作ったカレーを味わいました。
工夫し苦労したからこそ、その価値がより実感できました。



昼食後は、ハイキングに出発です。

動物の食の痕跡を探すツアーに出かけます。

人間も食べるのに苦労しますが、動物はどうしているのかを比べて考えられるといいですね。



食の痕跡探しを通じて、自然にたくさん目を向けます。
見つけたものは、友達と共有します。



あっという間に帰る時間に。
今日の頑張りを全体やクラスで振り返りました。
家族が待つ駐車場にて解散です。